

『老年人文研究』投稿規程

1. 投稿資格

当会会員、依頼、研究会で報告

2. 内容

老い、介護、看取り、死などに関する人文学的なもの。また人文学との関わりを意識したもの。

3. 投稿の種類と字数（字数は、スペースを除くデータの字数で換算）。

- ① 論文 20000 字以内
- ② 研究ノート 14000 字以内
- ③ 研究史レビュー 12000 字以内
- ④ 書評 6000 字以内
- ⑤ 調査報告・現場報告（施設紹介、新しい取組の紹介、介護者の声など） 8000 字以内
- ⑥ 資料紹介、翻訳 30000 字以内（超過する場合は連載）
- ⑦ そのほか 字数は適宜編集委員が決定する（シンポジウムの報告など①～⑥に該当しないもの）

4. べ切と応募方法・提出原稿について

- ・べ切は12月20日。メールで編集委員に提出。
- ・書式は、Word (B5版、35字×30行で作成、横書き)、字体は「游明朝」で10.5pで作成すること。図表は原稿のなかに組み込んだ形で提出するとともに、図表のデータも提出すること。註は通し番号で末尾にまとめてつけること。
- ・表紙をつけ、表紙には、氏名・所属・住所・連絡先（電話およびメール）・投稿の種類を記載した別紙を作成し、原稿といっしょに送ること。

5. 校正など

- ・校正は三校までとする。著者校正は再校までとし、基本的にPDFデータで校正を行う。三校は編集委員で行い責了とする。
- ・投稿者には掲載雑誌を3部謹呈する。別刷は作成しない。

6. 査読について

定例の研究会での発表を経ない投稿原稿については、編集委員が会員のなかから委嘱した査読者2名により掲載の可否を決定する。

7. 著作権について

掲載した原稿の著作権は、原則として発効後1年間、弊会に帰属する。

入会案内

弊会は、老い、介護、看取り、死などに関わる諸問題を人文学的に研究もしくは人文学に関連させながら研究し、その進歩・発展に資するとともに、関連する諸分野との連携を図ることを目的としています。こうした目的に賛同し、また老い、介護、看取り、死などに広く関心を有する方々に門戸を開いております。弊会への入会を希望される方は、老年人文学会入会希望と明記の上、下記の事項をご記入いただき、弊会事務局まで郵便または電子メールでお申し込みください。折り返し、会則や会費納入などについてご連絡いたします。

*入会の際に申請いただく事項

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ①氏名 | ②所属／勤務先など |
| ③住所・電話番号・電子メールアドレス | ④研究分野／関心のある内容など |

*送り先

〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1

岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科日本文化論分野

本村昌文 行

メール：tomtom@okayama-u.ac.jp

【編集後記】

「老年人文」という新たな学問領域の創出と発展の場として、老い、介護、看取り、死などに関わる課題を共有し、それらを人文学的に考究、討議するために本誌は誕生しました。創刊号は、文字通り手探りの編集作業でしたが、何とか発刊することができ、編集を担当した一人として安堵しております。本号には、研究ノート、研究史レビュー、書評を掲載することができました。関係各位に心から感謝申し上げます。(島田)

老年人文研究

創刊号

発行日 2020年3月27日

発行者 老年人文学会

編集担当 島田雄一郎・日笠晴香・本村昌文

印刷所 株式会社iプランニング KOHWA